

2022（令和4）年度 事業報告

社会福祉法人智頭町社会福祉協議会

社会福祉法人智頭町社会福祉協議会 2022年度（令和4年度）事業報告

智頭町社会福祉協議会（以下、智頭町社協という）は2022年度で法人化50年を迎えることができました。「安心して暮らし続けることができる仕組みづくり」をスローガンに掲げ、この50年間、地域住民をはじめ、行政や関係機関とともに地域福祉の課題に取り組んできました。

近年では、少子高齢化の進行、人と人の関わりの希薄化、社会的孤立、8050問題など地域の福祉課題は複雑化・複合化しています。そのため、地域共生社会という概念に基づいて、人と人のつながりを継続する支援体制を構築していくことが求められています。

2022年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底した上で、在宅介護者の集いなどの活動を休止していた事業を再開しました。その一方で、介護サービス事業所等では、新型コロナウイルス感染症のクラスター事例も発生し、経営に大きな打撃を受けました。

また、地域福祉に関する事業や介護サービス事業等の継続に向けた取り組みとそのあり方についての検討に取り組みました。また、職員の人材育成においても「智頭町社会福祉協議会の使命」について理解を深め、組織力強化に努めました。

2022年度（令和4年度）の重点課題

- 1 人材の確保と育成、世代交代に向けた準備
 - ①計画的な職員採用・採用チャンネルの拡大
 - ②積極的な部署間異動による職員のキャリア形成
 - ③サロンやミニデイ等々の活動への参加促進による地域活動人材の育成
- 2 地域福祉活動・支えあい活動の推進
 - ①感染防止策を徹底した住民の自発的な支えあい活動
 - ②生活困難者への相談援助機能の強化と地域への周知
 - ③既存の仕組みの見直し
 - ④災害対応機能の強化
- 3 介護・障がい福祉サービス事業の健全経営および運営力量の向上
 - ①稼働率の向上
 - ②サービスの品質向上
 - ③障がい福祉サービス（就労支援・生活介護・グループホーム）の見直し
- 4 法人運営、および社会福祉法人改革への対応
 - ①社会福祉法人指導監査要綱等に合致した法人運営の精度向上
 - ②消費税総額表示・インボイス制度導入への準備
 - ③感染症発生時・大規模災害発生時のBCP（事業継続計画）策定
 - ④法人化50周年の取り組み

1. 会務運営

(1) 理事会

開催日	2022年5月25日（水）
場 所	保健センターほのぼの 2階会議室
出席状況	出席理事8名 / 8名中 「定数6名以上8名以内」 出席監事2名 / 2名中
協議事項	2021年度智頭町社会福祉協議会事業報告について 2021年度智頭町社会福祉協議会決算報告・監査報告について 定時評議員会の招集（日時・会場・議題）について 智頭町社会福祉協議会処務規程の一部改訂について 智頭町社会福祉協議会事務決裁規程の一部改訂について
審査結果	5議案 審議し原案のとおり議決
報告事項	会長、及び常務理事の各々の職務の執行状況（専決事項等）の報告 智頭町社会福祉協議会地域福祉活動計画策定について

開催日	2022年9月21日（水）
場 所	保健センターほのぼの 2階会議室
出席状況	出席理事8名 / 8名中 「定数6名以上8名以内」 出席監事1名 / 2名中
協議事項	2022年度智頭町社会福祉協議会第一次補正予算について 評議員候補者の推薦について 評議員選任解任委員会の開催について 評議員会の招集（日時・会場・議題）について 育児・介護休業等に関する規則の一部改訂について 職員給与規程の一部改訂について
審査結果	6議案 審議し原案のとおり議決
報告事項	会長、及び常務理事の各々の職務の執行状況（専決事項等）の報告 ほのぼのフェスタ中止決定について 赤い羽根共同募金について

開催日	2022年12月2日（金）
場 所	保健センターほのぼの 2階会議室
出席状況	出席理事7名 / 8名中 「定数6名以上8名以内」 出席監事2名 / 2名中
協議事項	2022年度智頭町社会福祉協議会第二次補正予算について 評議員会の招集（日時・会場・議題）について 積立金の取崩しについて
審査結果	3議案 審議し原案のとおり議決
報告事項	中間監査結果について（監事報告） 会長、及び常務理事の各々の職務の執行状況（専決事項等）の報告 歳末たすけあい募金の取組について コロナ感染クラスター発生について

開催日	2023 年 3 月 13 日（月）
場 所	保健センターほのぼの 2 階会議室
出席状況	出席理事 7 名/ 8 名中 「定数 6 名以上 8 名以内」 出席監事 2 名/ 2 名中
協議事項	2022 年度智頭町社会福祉協議会第三次補正予算について 積立金の取崩しについて 2023 年度智頭町社会福祉協議会事業計画案について 2023 年度智頭町社会福祉協議会資金収支予算について 2023 年度智頭町社会福祉協議会組織体制について 訪問入浴事業の廃止について 定款変更について 定款の軽微な字句の修正について 評議員会の招集（日時・会場・議題）について 役員賠償責任保険契約の更新について 社会福祉資金貸付規程の一部改訂について 事務決裁規程の一部改訂について 処務規程の一部改訂について 経理規程細則の一部改訂について 公益通報者保護規定の一部改訂について
審査結果	15 議案 審議し原案のとおり議決
報告事項	会長、及び常務理事の各々の職務の執行状況（専決事項等）の報告

（2）評議員会

開催日	2022 年 6 月 16 日（水）
場 所	保健センターほのぼの 2 階会議室
出席状況	出席 10 名/ 10 名中 「定数 7 名以上 10 名以内」
協議事項	2021 年度智頭町社会福祉協議会事業報告について 2021 年度智頭町社会福祉協議会決算報告・監査報告について
審査結果	2 議案 審議し原案のとおり議決
報告事項等	智頭町社会福祉協議会地域福祉活動計画について

開催日	2022 年 9 月 30 日（金）
場 所	保健センターほのぼの 2 階会議室
出席状況	出席 9 名/ 10 名中 「定数 7 名以上 10 名以内」
協議事項	2022 年度智頭町社会福祉協議会第一次補正予算について
審査結果	1 議案 審議し原案のとおり議決
報告事項等	赤い羽根共同募金の取り組みについて ほのぼのフェスタの中止について

開催日	2022 年 12 月 16 日（金）
場 所	保健センターほのぼの 2 階会議室
出席状況	出席 10 名/ 10 名中 「定数 7 名以上 10 名以内」

協議事項	2022 年度智頭町社会福祉協議会第二次補正予算について
審査結果	1 議案 審議し原案のとおり議決
報告事項等	歳末たすけあい募金の取り組みについて コロナ感染クラスター発生の件について

開催日	2023 年 3 月 24 日（金）
場 所	保健センターほのぼの 2 階会議室
出席状況	出席 9 名/ 10 名中 「定数 7 名以上 10 名以内」
協議事項	2022 年度智頭町社会福祉協議会第三次補正予算について 2023 年度智頭町社会福祉協議会事業計画について 2023 年度智頭町社会福祉協議会資金収支予算について 訪問入浴介護事業の廃止について 智頭町社会福祉協議会定款変更について 定款の軽微な字句の修正について
審査結果	6 議案 審議し原案のとおり議決
報告事項等	2023 年度智頭町社会福祉協議会組織体制について

（3）監事会

開催日	2022 年 5 月 12 日（木）
場 所	保健センターほのぼの 2 階会議室
内 容	町社協監査会（年度末監査）
協議事項	事業の執行状況、会計の状況、資産の状況

開催日	2022 年 11 月 17 日（木）
場 所	保健センターほのぼの 2 階会議室
内 容	町社協監査会（中間監査）
協議事項	事業の執行状況、会計の状況、資産の状況

（4）地区社協会長会

開 催	中止
-----	----

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催なし

2. 広報活動等の推進

（1）広報誌の発行

智頭町社協として住民に伝えたいことを精査し、また、より親しみやすい広報にするため、編集会議を定期開催しています。

2022 年度は法人化 50 周年記念を広報誌でお知らせを行い、今までの活動の振り返りや、これからの社協の在り方についての議論を掲載し、多くの方に社協活動を知っていただく機会としました。

編集会議	計 9 回（4/5、4/28、6/16、7/29、9/12、10/28、12/7、2/1、3/15）
広報誌発行	志あわせ第 166 号～第 169 号・号外（2022 年 6 月 21 日付） 計 5 回発行

(2) ホームページ

より早く情報を知っていただけるよう、迅速な更新に励みました。

(主な更新内容)

- ・広報誌「志あわせ」の掲載
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況について
- ・オンライン面会の実施についてのお知らせ（智頭心和苑）

(3) 智頭町民社会福祉大会（ほのぼのフェスタ）

開 催	中止
-----	----

ほのぼのフェスタ、および町民福祉大会について、新型コロナウイルス感染予防のため中止しました。社協会長表彰については、受賞者に表彰状をお届けして感謝の意を表するとともに、受賞者を広報誌に掲載してお知らせすることで、地域の福祉活動に尽力いただいている方を広く知っていただく機会としました。

3. 地域福祉活動・ボランティア活動・福祉教育

(1) 愛の輪推進員制度・福祉委員制度

愛の輪推進員制度について、民生委員からの推薦を受け、年間を通じて積極的な登録を行いました。一方、福祉委員制度の見直しについての検討はまだ充分ではなく、引き続き話し合っていく必要があります。

○愛の輪推進員の設置状況

地区名	2022 年度		2021 年度	
	対象者数	愛の輪推進員数	対象者数	愛の輪推進員数
智頭地区	29 人	28 人	30 人	29 人
山形地区	33 人	31 人	36 人	32 人
那岐地区	4 人	4 人	4 人	3 人
土師地区	13 人	13 人	12 人	12 人
富沢地区	23 人	25 人	22 人	23 人
山郷地区	1 人	1 人	2 人	2 人
合計	103 人	102 人	106 人	101 人

○福祉委員の設置状況

地区名	2022 年度		2021 年度	
	福祉委員数	設置集落数	福祉委員数	設置集落数
智頭地区	22 人	22 集落	21 人	20 集落
山形地区	14 人	12 集落	15 人	12 集落
那岐地区	16 人	15 集落	16 人	15 集落
土師地区	21 人	20 集落	20 人	20 集落
富沢地区	9 人	9 集落	9 人	9 集落
山郷地区	13 人	6 集落	12 人	6 集落
合計	95 人	84 集落	93 人	82 集落

(2) ボランティア登録状況

給食 ボランティア グループ (調理と配食)	2022 年度		2021 年度	
	コスモス会	0 人	コスモス会	0 人
	智頭地区給食奉仕の会	79 人	智頭地区給食奉仕の会	89 人
	山形つくし会	50 人	山形つくし会	61 人
	那岐いずみの会	133 人	那岐いずみの会	142 人
	土師地区愛の輪給食会	55 人	土師地区愛の輪給食会	64 人
	富沢ひまわり会	45 人	富沢ひまわり会	51 人
	山郷やすらぎ会	65 人	山郷やすらぎ会	67 人
	合 計	427 人	合 計	474 人

ボランティア センター登録 団体：23 団体	1	鳥取南更生保護女性会智頭支部	18 人
	2	鳥取南更生保護女性会山形支部	3 人
	3	鳥取南更生保護女性会那岐支部	15 人
	4	鳥取南更生保護女性会土師支部	11 人
	5	鳥取南更生保護女性会富沢支部	7 人
	6	鳥取南更生保護女性会山郷支部	10 人
	7	智頭パトロール隊	49 人
	8	智頭町赤十字奉仕団	24 人
	9	まんまる	4 人
	10	ボランティアロード 53 号南因協議会	35 人
	11	奥西集落振興協議会	22 人
	12	岩神集落ボランティア隊	5 人
	13	中村部落除雪ボランティア隊	14 人
	14	上市場ボランティア隊	5 人
	15	宮の本除雪隊	3 人
	16	早野集落ボランティア隊	6 人
	17	大坪除雪隊	5 人
	18	下町町内会雪かき協力隊	9 人
	19	愛のみ守り除雪隊	6 人
	20	宇波部落除雪隊	9 人
	21	杉の香除雪隊	17 人
	22	河二除雪隊	2 人
	23	戸能部落除雪隊	4 人
		合 計	283 人

(3) ボランティア保険等の登録状況

智頭町社協ではボランティア活動保険等の普及を行っています。

2021 年度のボランティア活動保険登録者数は 271 人でしたが、2022 年度は 283 人となりました。

○ボランティア活動保険

	2022 年度	2021 年度
申込件数	23 件	18 件
登録者数	283 人	271 人

(4) 地域における福祉教育の振興

①智頭小学校の児童の福祉教育関係授業・福祉体験学習

智頭小学校の児童を対象に福祉体験や授業等を実施しています。介護等の専門職を講師として派遣し、理解が深まるよう対応しました。例年、夏休みに行く高齢者への給食サービス体験（福祉体験学習）は各地区のボランティア等も交えて大規模なものとなっていますが、2022年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止せざるをえなくなりました。

○福祉教育関係授業

・2022 年 6 月 23 日(木)	4 年生 車いす体験授業
・2022 年 12 月 13 日(火)	4 年生 高齢者疑似体験学習

○福祉体験学習

ひとり暮らし高齢者への給食サービス活動に参加し高齢者等との交流を図っています。

- ・児童が配食サービスに同行（土師 7 月 17 日(土) 3 人、山郷中止）
- ・児童と高齢者が公民館等に集まり会食（智頭、山形、富沢など）は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止

②智頭中学校の生徒の福祉教育関係授業

毎年、智頭中学校の職場体験授業「ワクワクちづ」の受け入れを行い特別養護老人ホーム智頭心和苑や就労継続支援事業所ばれっと三田等での業務を体験してもらっています。2022年度は希望者が無かったため、体験は行っていません。

③智頭農林高校の福祉教育関連授業

○福祉授業の実施

智頭農林高校の1年生を対象に、福祉授業の講師を行いました（7月）。授業では智頭町社協と郵便局で取り組む「新ひまわり便」に関する授業を行い、智頭農林高校の生徒がひとり暮らし高齢者へのお便りを作成しました。

(5) 社協会費の取り組み

地区名	2022 年度		2021 年度	
	協力世帯数	会費納入額	協力世帯数	会費納入額
智頭地区	825 世帯	825,000 円	828 世帯	828,000 円
山形地区	288 世帯	288,000 円	298 世帯	298,000 円
那岐地区	280 世帯	280,000 円	285 世帯	285,000 円
土師地区	274 世帯	274,000 円	274 世帯	274,000 円
富沢地区	178 世帯	178,000 円	170 世帯	170,000 円
山郷地区	162 世帯	162,000 円	163 世帯	163,000 円
合計	2007 世帯	2,007,000 円	2,018 世帯	2,018,000 円

(6) 支え愛ネットワーク構築事業

集落単位で取り組む防災福祉マップづくり（支え愛マップづくり）の普及、および防災福祉マップづくりから派生した「災害時避難訓練」や「見守り会議」の普及を進めています。

防災福祉マップづくりは、すでに町内の半数以上の集落で行われていることから新規作成集落数は減少しています。一方で、更新する集落も4件あり、今後新型コロナウイルス感染症の蔓延が落ち着いた際には増加する可能性も予測されます。

○防災福祉マップづくりと関連の取り組み

地区名	2022 年度		2021 年度		累計
	新規取組	継続取組	新規取組	継続取組	
智頭地区	0 集落	1 集落	1 集落	0 集落	13 集落
山形地区	0 集落	0 集落	0 集落	0 集落	10 集落
那岐地区	0 集落	0 集落	0 集落	0 集落	15 集落
土師地区	0 集落	1 集落	1 集落	0 集落	11 集落
富沢地区	0 集落	0 集落	0 集落	0 集落	6 集落
山郷地区	0 集落	0 集落	0 集落	0 集落	5 集落
合計	0 集落	2 集落	2 集落	0 集落	60 集落

智頭町における防災福祉マップづくりや災害時避難訓練の取り組みを参考にしたいとの希望にこたえるため、鳥取市と鳥取県西部民生児童委員協議会からの依頼を受け、中原集落の取り組みを伝える機会を作りました。

その他、智頭町の地域包括支援センターが主催する「自立支援型地域ケア会議」等への参加、「安心キット」（救急医療情報キット）の配布活動等を行いました。

○安心キット配布数

2022年度配布数	61 人
累計配布数	950 人

4. 在宅福祉活動の推進

(1) ひとり暮らし高齢者・在宅介護者関係

①配食サービス

実 施	各地区とも月2回程度（7月、8月は食中毒予防のため未開催の地区が多い）
場 所	各地区公民館または集落公民館
参 加	町・地区社協役職員、調理・配達ボランティア、民生委員、児童
活動内容	地区毎の給食ボランティアグループのメンバー等が調理し、配達ボランティア・民生委員等が給食（弁当）を対象者宅へ届け、安否確認を行う

地区	2022 年度				2021 年度			
	回数	対象者数	ボランティア数	総給食数	回数	対象者数	ボランティア数	総給食数
智頭	20 回	1,050 人	500 人	1,550 食	9 回	432 人	227 人	659 食
山形	18 回	565 人	163 人	728 食	16 回	417 人	142 人	559 食
那岐	21 回	637 人	257 人	894 食	5 回	144 人	46 人	190 食

土師	20 回	353 人	224 人	577 食	15 回	303 人	162 人	465 食
富沢	14 回	147 人	72 人	219 食	10 回	81 人	56 人	137 食
山郷	20 回	411 人	161 人	572 食	15 回	324 人	119 人	443 食
合計	113 回	3,163 人	1,377 人	4,540 食	70 回	1,701 人	752 人	2,453 食

配食サービスボランティアの集い	
実施日	4 月 20 日 (水)
会 場	ほのぼの「ひだまりホール」
参 加	18 名

配食サービスは、地区社協役員、多くのボランティア、民生委員が共同して行う見守り活動であり、地区社協の中心的な活動となっています。しかし、少子高齢化・人口減少が進む中、従来の方法で事業が継続可能かどうかを、地区社協会長会、ボランティア団体とで話し合いを始めています。

②ひとり暮らし高齢者憩いの日（ひまわり会）等

ひとり暮らし高齢者憩いの日（ひまわり会） 毎月第2火曜日、水曜日等分散開催	
会 場	ほのぼの
内 容	健康チェック、映画上映、レクリエーション、作品づくり等
参 加	703 人（内、会員 484 人）／ 2022 年度（11・12 月中止）
〃	676 人（内、会員 365 人）／ 2021 年度（6・8・9・3 月中止）

ひとり暮らし高齢者の集い	
実施日	7 月 12 日（火）
参 加	61 人（内、会員 51 人）

1984年（昭和59年）から始まった「ひとり暮らし高齢者憩いの日」（ひまわり会）は、38年目を迎えた今も多くの方にご協力をいただき毎月開催しています。2022年度はコロナ禍ではありますが、感染対策を徹底し9回開催をすることが出来ました。また、2020・2021年度は中止していたひとり暮らし高齢者の集いも、2年ぶりに開催することが出来ました。

③在宅介護者の集い

実施日	2022 年 7 月 15 日	実施日	2023 年 2 月 21 日
参加者	11 人（事務局 3 人含む）	参加者	13 名（事務局 4 人含む）

在宅介護をされているご家族を対象に、毎年夏と冬の2回開催している在宅介護者の集いは、2年ぶりに開催することが出来ました。

（2）ミニデいの取り組み（地域住民グループ支援事業）

名称		開催回数	名称		開催回数
1	郷原憩いの場	5 回	19	白坪やすらぎ会	9 回
2	一緒に楽しく過ごす会	8 回	20	ふれあい井上	12 回
3	さくら会	12 回	21	口宇波 SYOWA ミニデイ	0 回
4	早野ミニデイ	11 回	22	中村ミニデイひまわり会	3 回

5	東ミニデー（東宇塚）	1回	23	上町ミニデイひまわり	11回
6	大坪ミニデイ百寿会	9回	24	久志谷共生集団	1回
7	中田ミニデイ	1回	25	波多お楽しみ会	11回
8	にこにこ惣地	12回	26	下西ミニデー	4回
9	坂原ミニデイ	1回	27	横田すずらん会	5回
10	中原楽しみ会	10回	28	うばゆり会	10回
11	福和会（福原）	9回	29	新笑ミニデイ	0回
12	尾見きらく会	5回	30	しあわせ会	12回
13	すずらんサロン新田	7回	31	板井原を楽しむ会	0回
14	米原大日ミニデイ	3回	32	白杉会	1回
15	五月田ミニデイごくらく	0回	33	下町ミニデイ	23回
16	本折やすらぎ会	1回	34	フレンド	10回
17	栃本ミニデイぬくぬく	2回	35	土師駅前サロン	3回
18	とちの実会	12回	36	中島あじさいの会	6回
計 36 グループ				230回	

おおむね60才以上の方を対象に介護予防を主目的に集落単位で活動する「ミニデイ」は、36集落、総開催回数は230回となりました。2022年度は2グループの登録がありました。

（3）ふれあいサロンの取り組み

名称		開催回数	延べ人数	名称		開催回数	延べ人数
1	ゆったり体操	42回	286人	57	浅見フレッシュサロン	11回	97人
2	いきいき体操	43回	266人	58	土師川クラブ	90回	2,171人
3	若生会	11回	112人	59	中原となり組	7回	87人
4	米原げんきサロン	47回	281人	60	サロンわだち	27回	141人
5	あらかんサロン	31回	176人	61	ぼすとお茶会	8回	77人
6	白坪ふれあいサロン	4回	39人	62	楽笑サロン	30回	229人
7	郷原フラワーズ	17回	135人	63	彩りの会	5回	53人
8	吟翔会	39回	269人	64	上町いきがい茶道サロン	0回	0人
9	健康づくり体操土師道場	47回	239人	65	王将クラブ	10回	54人
10	温泉いき隊	16回	80人	66	サロンohana	12回	61人
11	中島活き活きサロン	5回	29人	67	芦津長寿会	6回	93人
12	月と星の会	18回	167人	68	歌笑サロン	20回	207人
13	生命の貯蓄体操芦津	44回	428人	69	智頭柔道クラブ	0回	0人
14	生命の貯蓄体操三部	25回	125人	70	山郷すずめサロン	15回	77人
15	山形健康体操	22回	363人	71	山郷若杉会	10回	89人
16	穂見を考える会	4回	25人	72	那岐GG会	17回	118人
17	土師折り紙教室	3回	18人	73	百笑クラブ	14回	90人
18	やまびこ会	3回	22人	74	いきいきサロン早野	6回	61人
19	あじさいグループ	10回	80人	75	ちづ手話サークル	20回	188人

20	いきいき健康体操クラブ	21 回	234 人	76	下西元気づくりの会	41 回	225 人
21	良菜会	12 回	106 人	77	東宇塚上土居大師講	12 回	60 人
22	若一さん	19 回	108 人	78	大屋レディースクラブ	3 回	15 人
23	坂原なごやかグループ	10 回	59 人	79	両手に華の会	3 回	18 人
24	和心会（なごみかい）	7 回	44 人	80	お茶会	5 回	29 人
25	木原わかば会	17 回	102 人	81	オーザップ	0 回	0 人
26	山形地区 G G クラブ	32 回	307 人	82	紅孔雀	6 回	35 人
27	宮の本ふれあい会	3 回	17 人	83	さくら会	5 回	27 人
28	碧サロン（ブルーサロン）	3 回	15 人	84	智頭マジッククラブ	8 回	44 人
29	絆サロン	24 回	126 人	85	コスモス	51 回	290 人
30	那岐さわやかサロン	23 回	220 人	86	早野つくしサロン	6 回	59 人
31	篠坂なかよし会	12 回	64 人	87	惣地集落いきいきクラブ	43 回	257 人
32	生命の貯蓄体操 智頭二部道場	22 回	110 人	88	くしだにふれあいサロン	9 回	107 人
33	中田お美味しい会	7 回	43 人	89	久志谷ふれあい食堂	7 回	66 人
34	つどい	10 回	80 人	90	木原支え愛クラブ	45 回	439 人
35	すみれの会	4 回	20 人	91	下町サロン	32 回	416 人
36	ルピナス会	11 回	154 人	92	元気にすてっぷ土師	21 回	275 人
37	てくてくクラブ	9 回	148 人	93	しゃべろうや	33 回	329 人
38	山田ふれあいサロン	9 回	52 人	94	楓の会	3 回	16 人
39	河三すこやかグループ	20 回	155 人	95	坂原希望クラブ	46 回	300 人
40	友遊サロン	4 回	50 人	96	スマイルクラブ	42 回	236 人
41	どうだんつつじ踊りの会	35 回	231 人	97	火曜会	50 回	405 人
42	わくわくサロン	26 回	216 人	98	アダングループ	79 回	443 人
43	山郷ひだまりサロン	72 回	505 人	99	野原いきいき健康づくり	45 回	294 人
44	ふれあい琴杉会	26 回	165 人	100	あみあみ	25 回	150 人
45	まんまる	3 回	28 人	101	中町いきいき会	48 回	433 人
46	富沢ステップ体操グループ	16 回	95 人	102	ときめき隊	21 回	123 人
47	中村お大師講	3 回	26 人	103	さくらの会	47 回	291 人
48	新見御詠歌会	11 回	57 人	104	不苦朗	91 回	502 人
49	生命の貯蓄体操 智頭一部道場	20 回	100 人	105	オアシスの会	6 回	36 人
50	生命の貯蓄体操東道場	47 回	251 人	106	手しごとスゲークラブ	11 回	78 人
51	小又ひまわり会	4 回	31 人	107	ステップアップ教室月曜	33 回	616 人
52	樽福会	11 回	124 人	108	ステップアップ教室水曜	33 回	1,083 人
53	波多たんぽぽの会	3 回	20 人	109	ステップアップ教室山郷	17 回	112 人
54	暖和会	23 回	122 人	110	手仕事の会	4 回	20 人
55	井戸端の会	3 回	22 人	111	新田百歳クラブ	32 回	284 人
56	若杉会	15 回	99 人	計	111 グループ	2,299 回	19,452 人

ふれあいサロン・ミニデイ交流研修会			
実施日	2023 年 3 月 14 日（火）	参加者	33 名

「ふれあいサロン」はご近所の住民同士が気軽に集い、仲間づくりの輪を広げる活動として 2009 年（平成 21 年）秋から始まった活動です。13 年目を迎え、グループ数は 111 グループになりました。

ふれあいサロンやミニデイの一層の普及を図って毎年行っている「ふれあいサロン・ミニデイ交流研修会」は、2 年ぶりに開催することが出来ました。「通いの場」が心身の健康に重要な役割を果たしていることや介護予防に効果があることを啓発することが出来ました。

5. 援護・援助事業の推進

(1) 共募災害見舞金 5 件

(2) 福祉用具等貸出事業

種 類	2022 年度	2021 年度
	件 数	件 数
車いす	22 件	66 件
介護用電動ベッド	0 件	0 件
レクリエーション用具等	7 件	11 件

(3) 歳末たすけあい事業等（在宅者等への援護事業）

配分先		2022 年度		2021 年度	
		対象数	事業額	対象数	事業額
年越し応援金	在宅生活保護世帯	16 世帯	95,000 円	19 世帯	113,374 円
年越しおせち	ひとり暮らし高齢者 (73 才以上)	278 人	695,000 円	264 人	660,000 円
ふれあい活動 応援金	就労継続支援事業所	2 件	60,000 円	2 件	60,000 円
合 計			850,000 円		833,374 円

6. 智頭町共同募金活動助成事業

事業名	配分先	2022 年度	2021 年度
		事業額	事業額
ふれあいサロン助成	ふれあいサロン	563,411 円	741,596 円
長寿敬老お祝い	在宅高齢者（100 歳以上）	71,335 円	60,000 円
町民社会福祉大会開催	智頭町社協	17,920 円	35,595 円
災害ボランティアセンター	智頭町社協	149,882 円	136,400 円
配食サービスボランティア育成	各地区配食サービス団体	120,000 円	120,000 円
安心キットの配布	智頭町社協	30,800 円	30,800 円
食のささえあい	智頭町社協	9,885 円	10,032 円
ひまわり会配食サービス	ひまわり会給食ボランティア	23,069 円	0 円
愛の輪推進委員	愛の輪推進委員	39,930 円	0 円

住民・集落・地域団体等交流	住民・集落・地域団体等交流	20,000 円	47,979 円
福祉団体活動助成	赤十字奉仕団	30,000 円	30,000 円
学校の福祉教育活動	智頭小・中、智頭農林高校	84,333 円	90,000 円
保育園の教育活動	ちづ保育園	30,000 円	30,000 円
就労継続支援事業所	智頭作業所、ぱれっと三田	100,000 円	100,000 円
高齢者健康増進助成	智頭町老人クラブ連合会	30,000 円	30,000 円
福祉団体活動助成	智頭町身体障害者福祉協会	30,000 円	30,000 円
福祉団体活動助成	智頭町連合母子会	30,000 円	30,000 円
福祉団体活動助成	智頭町手をつなぐ育成会	30,000 円	30,000 円
合 計		1,410,565 円	1,552,402 円

7. 大規模災害への備え

2022年度も日本各地で豪雨などの大規模災害が発生しました。大規模災害が発生した際に設置される災害ボランティアセンターは、コロナ禍においては県域を越えてボランティア募集を行うことが少なく、2020年度から職員派遣は行っていません。

(1) 災害ボランティアセンターへの派遣

災害ボランティアセンターへの派遣	
派遣場所	なし

(2) 水防訓練における炊き出し訓練

町水防訓練における炊き出し訓練	
開催日	2022 年 5 月 29 日（日）（炊き出しは中止）
会場	山形地区

(3) 災害発生初期対応研修（職員対象）

災害発生初期対応想定研修	
開催日	2022 年 6 月 27 日（月）
会場	保健センターほのぼの「2 階会議室」
参加者数	職員 19 名

災害発生初期対応想定研修	
開催日	2022 年 7 月 1 日（金）
会場	保健センターほのぼの「2 階会議室」
参加者数	職員 15 名

毎年行っている災害発生時の初期対応訓練は、大規模な災害が多発する中、災害時に優先する業務の洗い出しを行い、災害発生時にどのように業務を継続すべきかについて検討しました。

8. 介護サービス・障がい福祉サービス

在宅介護サービスでは、通所介護および智頭心和苑で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しました。その影響もあり通所介護および智頭心和苑では、利用件数が伸びず減収となりました。智頭心和苑短期入所では、稼働率の増加に伴い増収になっています。

障がい福祉サービス「あおぞら」の共同生活援助は、増床（1床）したことにより、増収になっています。

(1) ほのぼのケアセンター（延べ請求件数）

	2022 年度		2021 年度	
	件数	報酬	件数	報酬
ケアプラン	2,056 件	37,466,970 円	2,033 件	36,989,180 円
障害福祉サービス計画	100 件	1,961,520 円	87 件	1,772,010 円
要介護認定調査	114 件	296,340 円	112 件	293,405 円
計	2,270 件	39,724,830 円	2,232 件	39,054,595 円

(2) 智頭デイサービスセンター（延べ利用日数）

	2022 年度		2021 年度	
	件数	報酬	件数	報酬
通所介護	6,404 件	58,357,840 円	7,095 件	63,896,638 円
総合事業	860 件	4,191,510 円	851 件	4,080,960 円
生活介護(障がい)	87 件	681,470 円	93 件	726,570 円
計	7,351 件	63,230,820 円	8,039 件	68,704,168 円

(3) ほのぼのホームヘルパーステーション（延べ利用日数）

	2022 年度		2021 年度	
	件数	報酬	件数	報酬
訪問介護	5,532 件	33,162,595 円	7,441 件	33,957,985 円
総合事業	1,789 件	6,471,982 円	1,969 件	7,059,036 円
訪問入浴	310 件	5,222,700 円	300 件	4,754,010 円
予防訪問入浴	0 件	0 円	0 件	0 円
居宅介護（障害）	899 件	5,916,758 円	1,001 件	5,643,800 円
行動援護（障害）	50 件	269,890 円	47 件	203,180 円
訪問入浴（障害）	0 件	0 円	0 件	0 円
移動支援（障害）	0 件	0 円	0 件	0 円
生活管理指導員派遣	0 件	0 円	0 件	0 円
計	8,580 件	51,043,925 円	10,758 件	51,618,011 円

(4) 智頭心和苑（延べ利用日数）

	2022 年度		2021 年度	
	件数	報酬	件数	報酬
介護老人福祉施設	25,885 件	362,718,645 円	26,022 件	362,734,828 円
短期入所生活介護	2,479 件	33,451,766 円	2,381 件	32,249,165 円
予防 〃	269 件	2,976,139 円	72 件	655,268 円
計	28,633 件	399,146,550 円	28,475 件	395,639,261 円

(5) ぱれっと三田 (延べ利用日数)

	2022 年度		2021 年度	
	件数	報酬	件数	報酬
就労継続支援B型	2,637 件	18,731,880 円	2,621 件	21,352,220 円
多機能型生活介護	1,274 件	9,422,500 円	1,243 件	9,255,820 円
計	3,911 件	28,154,380 円	3,864 件	30,608,040 円

(6) 自立の家 (延べ利用日数)

	2022 年度		2021 年度	
	件数	報酬	件数	報酬
共同生活援助	1,452 件	7,253,693 円	1,459 件	7,167,970 円
短期入所	0 件	0 円	-	-
計	1,452 件	7,253,693 円	1,459 件	7,167,970 円

(7) あおぞら (延べ利用日数)

	2022 年度		2021 年度	
	件数	報酬	件数	報酬
共同生活援助	2,314 件	18,414,370 円	2,160 件	17,239,040 円
短期入所	0 件	0 円	4 件	31,770 円
計	2,314 件	18,414,370 円	2,164 件	17,270,810 円

(8) 総合計

	2022 年度		2021 年度	
	報酬		報酬	
ほのぼのケアセンター	39,724,830 円		39,054,595 円	
智頭デイサービスセンター	63,230,820 円		68,704,168 円	
ほのぼのホームヘルプステーション	51,043,925 円		51,618,011 円	
智頭心和苑	399,146,550 円		395,639,261 円	
ぱれっと三田	28,154,380 円		30,608,040 円	
自立の家	7,253,693 円		7,167,970 円	
あおぞら	18,414,370 円		17,270,810 円	
合計	606,968,568 円		610,062,855 円	

9. 権利擁護センター (ささえーる) の活動

(1) 相談件数 (延べ人数)

(単位: 件)

	2022 年度					2021 年度				
	高齢者	知的障害	精神障害	その他	計	高齢者	知的障害	精神障害	その他	計
日常生活自立支援事業	721	262	119	75	1,177	695	351	155	162	1,363
家計改善支援事業	43	0	0	12	55	36	0	0	27	66

法人後見事業	545	243	83	0	871	623	217	98	0	938
その他	37	9	0	21	67	86	1	0	72	159
計	1,346	514	202	108	2,170	1,440	569	253	261	2,526

(2) 各事業の利用状況 (2023 年 3 月 31 日現在)

- 日常生活自立支援事業 20 件 (2021 年度末 22 件)
- 家計改善支援事業 4 件 (" 7 件)
- 法人後見事業 17 件 (" 14 件)

(3) 住民への啓発活動

- 各会への参加、公民館・事業所等への訪問活動
 - 地区別民生児童委員会定例会 1 回
 - 郵便局なんでも心配ごと相談 6 回
 - 町内各金融機関 2 回 (山陰合同銀行、鳥取信用金庫)
- 広報誌
 - 志あわせ 1 月号 1 回

日常生活自立支援事業から法人後見事業へ移行するケースが増えつつあります。智頭町社協権利擁護センターのメリットである、「途切れることのない支援」を今後も継続していきます。生きづらさを感じている方が一人でも多く相談につながるよう、より一層、住民への周知や関係機関との連携の強化を図ります。

(4) 生活福祉資金等の貸付

「新型コロナウイルス特例貸付」等の支援策は、申請受付が 2022 年 12 月末で終了となっています。今後は償還及び償還免除に関する相談対応が増加する可能性があります。

社会福祉金庫貸付については、貸付審査において不承認となったケースがあります。生活福祉資金の貸付状況については、新規貸付はなく、過去に貸付したものの返済が継続している状況です。

○社会福祉金庫貸付状況

	2022 年度	2021 年度
貸付件数	0 件	4 件
貸付金額	0 円	47,000 円

○生活福祉資金貸付状況

	2022 年度	2021 年度
貸付件数	2 件	2 件
貸付金額	192,655 円	432,565 円

○生活福祉資金 新型コロナ特例貸付（緊急小口資金）

	2022 年度	2021 年度
貸付件数	8 件	16 件
貸付金額	1,400,000 円	3,000,000 円

○生活福祉資金 新型コロナ特例貸付（総合支援資金）

	2022 年度	2021 年度
貸付件数	9 件	15 件
貸付金額	4,800,000 円	7,450,000 円

（5）その他

○食のささえあい事業

まごころさん（食材提供者）登録者	21 名（2021 年度末 21 件）
食材提供者	2 名（2021 年度末 1 件）
食材受給者（困窮者）	2 名（2021 年度末 1 件）

10. その他の活動

（1）新ひまわり便と出前心配ごと相談

2017年（平成29年）4月から郵便局・町福祉課との共同で開始した見守りシステム「新ひまわり便」を継続して取り組みました。ちづ保育園の園児、智頭小学校・智頭農林高校・智頭中学校3年の生徒さんに加え、絵手紙教室の皆さんの協力も得ながら、2022年度は延588名の方へお便りをお届けし、郵便局員による安否確認を行いました。また、新ひまわり便の取り組みから派生して開始した年金支給日の智頭郵便局での「出前心配ごと相談」も民生児童委員協議会三役の協力をいただき年金支給日の6回実施しました。

（2）ごみ箱設置助成

	2022 年度	2021 年度
助成集落	4 集落	2 集落

住民からお預かりする香典返し寄付金により、2022年度は4集落にごみ箱設置の助成を行いました。助成希望の声が増えていることから、従来の2集落から助成件数を増やしています。

11. 人材確保と人材育成、法人運営

（1）人材育成

○研修

・公益通報者保護研修	2023 年 3 月 30 日開催
・ハラスメント（人権）研修	2023 年 2 月 24 日開催
・法人職責者研修「デザイン思考について」	2022 年 9 月 16 日開催
・法人全体職員研修会「智頭町社会福祉協議会の使命」	2022 年 12 月 1 日開催

この他、事業所ごとに毎月各種の内部研修、オンラインによる外部研修を行いました。

(2) 人材確保

- ・ハローワークへの依頼や各種の就職フェア等への参加や学校訪問などの対応策を講じています。

(3) 法人運営、その他

①法人化50周年記念に関する取り組み

2022年度に法人化50周年を迎えるにあたり、職員内部でプロジェクトチームを募集し取り組みを行いました。

(主な取り組み)

- ・パネル展示（展示場所：保健センターほのぼの）
- ・智頭町社協広報誌へ法人化50周年記事を掲載
- ・智頭町社協マスコットキャラクター“きょうちゃん”とノベルティグッズの作成

②業務継続計画の策定

法人全体および事業所ごとに災害時等における業務継続計画を策定しました。